

令和7年度 事後評価シート

【事務事業シート】

当初,9 月補正	事 項	地震防災関連道路緊急整備事業費								予算主管課	道路建設課
	事 業 概 要	切迫する大規模地震や激甚化・頻発化する豪雨災害に備え、緊急輸送道路や津波浸水想定区域内の道路、孤立集落が発生する恐れのある道路等の改築を行う。								始期	2011
										終期	
	K P I	二次緊急輸送道路の改良率									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		R 4 年 度		目標値	86 %	目標値	86.2 %	目標値	86.4 %	目標値	86.6 %
		実績値	85.6 %	実績値	85.9 %	実績値	85.9 %	実績値	86 %	実績値	%
		ストック /フロー	ストック	達成率	99.88 %	達成率	99.7 %	達成率	99.5 %	達成率	%
		コ ス ト		最終現計 予算額	811157 千円	最終現計 予算額	810047 千円	最終現計 予算額	2910473 千円	最終現計 予算額	千円
				決算額	739085 千円	決算額	728071 千円	決算額	1793058 千円	決算額	千円
				繰越額	1040249 千円	繰越額	千円				
					不用額	77166 千円	不用額	千円			
7 年 度	要因分析	要因 用地買収が難航した箇所の工事着手が遅れたこと等により、R7年度の実績値は目標値に対し0.4%未達成となったが、R8年度以降は目標値の達成に向けて着実に工事を推進する。									
		総括									
	見直し方向性	維持	7年度のKPIの実績は、目標値を若干下回るものの概ね想定どおりの成果が得られており、事業中箇所の工事ストックを踏まえると、8年度以降もKPIは目標達成することが見込まれるため、8年度の執行方法や9年度予算の見直しは想定していない。								

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

当初	事 項	原発周辺地域避難等道路整備事業費							予算主管課	道路建設課	
	事 業 概 要	大規模地震発生時の避難等を円滑に行うため、避難推奨ルートに位置付けられた伊方発電所周辺の道路改築を実施する。							始期	2023	
									終期	2030	
	K P I	避難等ダブルネットワーク確保率（伊方発電所以東の避難推奨ルート）									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		R 4 年 度		目標値	72.5 %	目標値	73 %	目標値	73.5 %	目標値	74 %
		実績値	72 %	実績値	72.5 %	実績値	72.5 %	実績値	72.8 %	実績値	%
		ストック /フロー	ストック	達成率	100 %	達成率	99.3 %	達成率	99 %	達成率	%
		コ ス ト		最終現計 予算額	13447 千円	最終現計 予算額	35311 千円	最終現計 予算額	184689 千円	最終現計 予算額	千円
	決算額			10565 千円	決算額	32162 千円	決算額	119082 千円	決算額	千円	
					繰越額	62658 千円	繰越額	千円			
					不用額	2949 千円	不用額	千円			
7 年 度	要因分析	要因 供用開始に至った延長が短区間であったため、R7年度の実績値は目標値に対し0.7%未達成となったが、R8年度以降は目標値の達成に向けて着実に工事を推進する。									
		総括									
	見直し方向性	維持	7年度のKPIの実績は、目標値を若干下回るものの概ね想定どおりの成果が得られており、事業中箇所の工事ストックを踏まえると、8年度以降もKPIは目標達成することが見込まれるため、8年度の執行方法や9年度予算の見直しは想定していない。								

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

当初,6 月補 正,12 月補 正,2月 補正	事 項	災害防除事業費							予算主管課	道路維持課	
	事 業 概 要	道路法面、トンネル、道路附属物等の防災・保全対策を実施する。							始期		
									終期		
	K P I	道路法面の要対策箇所における対策完了率									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		R 4 年 度		目標値	60.5 %	目標値	60.9 %	目標値	61.2 %	目標値	61.6 %
		実績値	60.2 %	実績値	60.7 %	実績値	61.5 %	実績値	62.5 %	実績値	%
		ストック /フロー	ストック	達成率	100.33 %	達成率	101 %	達成率	102.1 %	達成率	%
		コ ス ト		最終現計 予算額	826124 千円	最終現計 予算額	920743 千円	最終現計 予算額	6449366 千円	最終現計 予算額	千円
				決算額	826124 千円	決算額	920743 千円	決算額	3030680 千円	決算額	千円
					繰越額	3402944 千円	繰越額	千円			
					不用額	15742 千円	不用額	千円			

7 年 度	要因分析	要因								
		総括								
	見直し方向性	維持	7年度のKPIは目標値を達成し、事業中の箇所では工事ストックが確保されており、8年度以降もKPIは目標達成すると考えられることから、8年度の執行方法や9年度予算の見直しは想定していない。							

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

当初	事 項	原発周辺地域避難等道路整備事業費							予算主管課	道路維持課	
	事 業 概 要	大規模地震発生時の避難等を円滑に行うため、伊方発電所の周辺4市町における県管理道路の舗装補修等の道路安全対策を実施する。							始期	2023	
									終期	2030	
	K P I	避難等ダブルネットワーク確保率（伊方発電所以東の避難推奨ルート）									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		R 4 年 度		目標値	72.5 %	目標値	73 %	目標値	73.5 %	目標値	74 %
		実績値	72 %	実績値	72.5 %	実績値	72.5 %	実績値	72.8 %	実績値	%
		ストック /フロー	ストック	達成率	100 %	達成率	99.3 %	達成率	99 %	達成率	%
		コ ス ト		最終現計 予算額	30000 千円	最終現計 予算額	30000 千円	最終現計 予算額	30000 千円	最終現計 予算額	千円
				決算額	27689 千円	決算額	27753 千円	決算額	27882 千円	決算額	千円
								繰越額	千円	繰越額	千円
								不用額	2118 千円	不用額	千円

7 年 度	要因分析	要因 供用開始に至っていないことにより、R7年度の実績値は目標値に対し0.7%未達成となったが、R8年度以降は目標値の達成に向けて着実に工事を推進する。								
		総括								
	見直し方向性	維持	7年度のKPIの実績は、概ね想定どおりの成果が得られる予定であり、事業中箇所の工事ストックを踏まえると、8年度以降もKPIは目標達成することが見込まれるため、8年度の執行方法や9年度予算の見直しは想定していない。							

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

当初	事 項	無電柱化推進計画関連事業費								予算主管課	道路維持課
	事 業 概 要	緊急輸送道路等における電線共同溝の整備に伴う引込設備、連系設備の整備を委託する。								始期	2023
										終期	
	K P I	県管理道路における無電柱化着手率（四国地区無電柱化推進計画ベース）									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		R 4 年 度		目標値	67.9 %	目標値	74.3 %	目標値	80 %	目標値	86.4 %
		実績値	64.5 %	実績値	66.6 %	実績値	68.3 %	実績値	71.2 %	実績値	%
		ストック /フロー	ストック	達成率	98.1 %	達成率	91.9 %	達成率	89 %	達成率	%
		コ ス ト		最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	103400 千円	最終現計 予算額	千円
	決算額			千円	決算額	千円	決算額	42787 千円	決算額	千円	
					繰越額	47000 千円	繰越額	千円			
					不用額	13613 千円	不用額	千円			

7 年 度	要因分析		要因 無電柱化事業の実施にあたって、関係機関および引込設備工事に係る地元住民等との調整が必要となり、目標値を達成できなかった。 総括							
	見直し方向性	維持	7年度のKPIの実績は目標値を下回ったが、8年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIは目標達成すると考えられることから、8年度の執行方法や9年度予算の見直しは想定していない。							

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

当初	事 項	落石防止対策事業費							予算主管課	道路維持課	
	事 業 概 要	落石の恐れがある箇所等で災害や交通事故の発生を未然に防ぐための整備を行う。							始期		
									終期		
	K P I	仮設防護柵の撤去率									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		R 4 年 度		目標値	10 %	目標値	20 %	目標値	30 %	目標値	40 %
		実績値	%	実績値	8 %	実績値	11.3 %	実績値	40 %	実績値	%
		ストック /フロー	ストック	達成率	80 %	達成率	56.5 %	達成率	133.3 %	達成率	%
		コ ス ト		最終現計 予算額	104428 千円	最終現計 予算額	142111 千円	最終現計 予算額	206497 千円	最終現計 予算額	千円
				決算額	99213 千円	決算額	134762 千円	決算額	147927 千円	決算額	千円
					繰越額	46391 千円	繰越額	千円			
					不用額	12179 千円	不用額	千円			

7 年 度	要因分析		要因 総括							
	見直し方向性	維持	新たに要対象箇所が増える可能性もあることから、8年度の執行方法や9年度予算の見直しは想定していない。							

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

当初	事 項	道路防災緊急対策事業費								予算主管課	道路維持課
	事 業 概 要	緊急輸送道路等において平成8年度、20年度及び30年度の道路総合防災点検並びに11年度以降に実施したトンネル点検の結果、対策が必要とされた危険箇所の解消を図る。								始期	1992
										終期	
	K P I	道路法面の要対策箇所における対策完了率									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		R 4 年 度		目標値	60.5 %	目標値	60.9 %	目標値	61.2 %	目標値	61.6 %
		実績値	60.2 %	実績値	60.7 %	実績値	61.5 %	実績値	62.5 %	実績値	%
		ストック /フロー	ストック	達成率	100.33 %	達成率	101 %	達成率	102.1 %	達成率	%
		コ ス ト		最終現計 予算額	24384 千円	最終現計 予算額	26400 千円	最終現計 予算額	63012 千円	最終現計 予算額	千円
				決算額	22180 千円	決算額	23016 千円	決算額	35050 千円	決算額	千円
					繰越額	27066 千円	繰越額	千円			
					不用額	896 千円	不用額	千円			

7 年 度	要因分析	要因								
		総括								
	見直し方向性	維持	7年度のKPIは目標値を達成し、事業中の箇所では工事ストックが確保されており、8年度以降もKPIは目標達成すると考えられることから、8年度の執行方法や9年度予算の見直しは想定していない。							

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

当初,9 月補正	事 項	道路防災・減災対策事業費						予算主管課		道路維持課						
	事 業 概 要	伊方原子力発電所から半径30km圏域内や津波浸水想定区域内的の道路等を対象に、災害時の避難路を確保するために法面等の「防災対策」や円滑な避難誘導を目的に路面補強の「減災対策」を実施する。						始期		2012						
								終期								
	K P I	防災点検における要対策箇所の解消率														
		KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度					
		R 4 年 度		目標値	71 %		目標値	72 %		目標値	73 %		目標値	74 %		
		実績値	69 %		実績値	70 %		実績値	71 %		実績値	72 %		実績値	%	
		ストック /フロー	ストック		達成率	98.59 %		達成率	98.6 %		達成率	98.6 %		達成率	%	
		コ ス ト		最終現計 予算額	1160589 千円		最終現計 予算額	1218658 千円		最終現計 予算額	2504494 千円		最終現計 予算額	千円		
	決算額			1087430 千円		決算額	1143173 千円		決算額	1592212 千円		決算額	千円			
							繰越額	848486 千円		繰越額	千円					
							不用額	63796 千円		不用額	千円					

7 年 度	要因分析	要因 用地取得や地元調整のため、事業箇所の進捗に遅れが生じたため未達成となった。								
		総括								
	見直し方向性	維持	目標値には達していないが7年度の実績は目標値に概ね達しており、事業中の箇所では工事ストックが確保されており、8年度以降のKPIは目標達成すると考えられることから、8年度の執行方法や9年度予算の見直しは想定していない。							

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

9 当初

事 項	無電柱化推進計画関連事業費								予算主管課		都市整備課				
事 業 概 要	街路事業における電線共同溝の整備に伴う引込設備、連系設備の整備を委託する。								始期		2023				
									終期						
K P I	県管理道路における無電柱化着手率（四国地区無電柱化推進計画ベース）														
	KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度					
	R 4 年 度		目標値	67.9 %		目標値	74.3 %		目標値	80 %		目標値	86.4 %		
	実績値	64.5 %		実績値	66.6 %		実績値	68.3 %		実績値	71.2 %		実績値	%	
	ストック /フロー	ストック		達成率	98.1 %		達成率	91.9 %		達成率	89 %		達成率	%	
	コ ス ト			最終現計 予算額	千円		最終現計 予算額	4061 千円		最終現計 予算額	30720 千円		最終現計 予算額	千円	
				決算額	千円		決算額	4061 千円		決算額	19929 千円		決算額	千円	
										繰越額	10791 千円		繰越額	千円	
						不用額	千円		不用額	千円					
7 年 度	要因分析		要因 通信事業者との調整に時間を要したため、未達成となった。												
			総括												
	見直し方向性		維持		7年度のKPIの実績は目標値を下回ったが、8年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIは目標達成する と考えられることから、8年度の執行方法や9年度予算の見直しは想定していない。										

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。